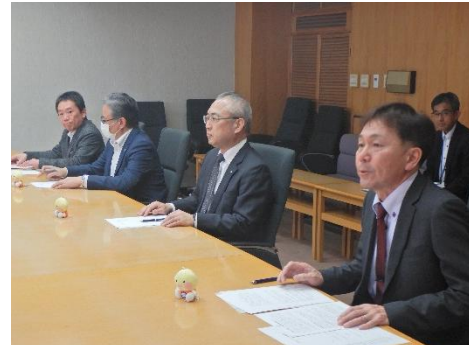
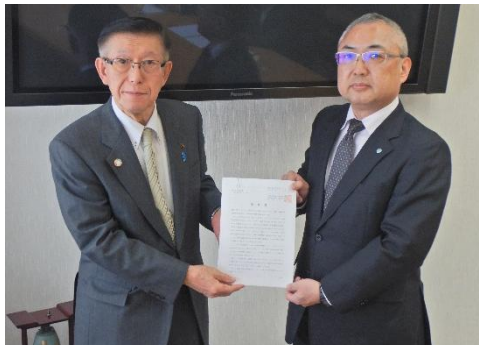


2025 春闘期の要請行動を展開！



3月12日(水)秋田県へ2025春季生活闘争に関わる要請行動を行った。小川会長はあいさつで、「今次春季生活闘争における意義と基本スタンスである、『人への投資』をさらに加速させることが、秋田県全体の生産性を引き上げ、成長と分配の好循環の実現につながるの思いである。ぜひ、前向きな検討をお願いしたい」と述べた。要請では、「未来づくり春闘」による勤労県民の処遇改善や「すべての労働者の立場にたった働き方改革」の実現、ジェンダー平等・多様性の推進、学校における働き方改革、プラットフォームの強化等、5項目23点の要請を行い、4月末までの回答を求めた。佐竹県知事からは「世界的には価格転嫁が行われ、賃上げにつながっている。産業構造の転換、業務のIT化などで生産性を向上させる必要がある。最低賃金は目標を高く設定し、努力している企業へ行政が支援するなど、価格転嫁・賃上げに向けて取り組みを進める」との見解を得た。その後、要請について更に具体的な意見交換を行った。

3月5日(水)には、秋田県経済5団体(秋田県商工会議所連合会、秋田県商工会連合会、秋田県中小企業団体中央会、秋田経済同友会、秋田県経営者協会)へ5項目19点の要請を行った。

また、3月14日(金) 秋田労働局へ4項目17点の要請を行い、春季生活闘争期の政策要請への対応を求めた。



【秋田県経済5団体のみなさんとの意見交換】



【秋田労働局・山本局長へ要請書を手交】

官民を越えた連携を！

3月11日（火）秋田市役所分館前において、秋田県公務労協主催の「2025春闘勝利！秋田県公務労協総決起集会」が開催され、組合員166名が参加した。公務労協・高橋代表はあいさつで「私たち公務労協に結集する公務労働者も2025春季生活闘争に参加し、民間の組合を支援していく。官民を越えた連携の強化をお願いしたい」と述べた。その後、来賓の小川会長は「秋田に賃上げを波及させるためには、適切な価格転嫁や適正取引を社会に浸透させていかなければならない。物価を上回る賃上げを実現するために全構成組織が一丸となって、2025春季生活闘争を闘おう」とあいさつした。その後、私鉄総連・千葉委員長からの連帯のあいさつ、自治労秋田県本部・山岡書記次長からの決意表明などが行われ、水木代表の団結ガンバローで集会を締めくくった。



秋田県中央メーデー開催決定！

令和7年 4月 26日（土）9:30～エリアなかいち
すべての働く仲間は、結集しよう！

その他、各地域協議会・地区連絡会の主催により、大館市、能代市、男鹿市、由利本荘市、大仙市、横手市、湯沢市の会場で開催予定しています。詳細は、メーデーマップをご覧ください。

連合・教育文化協会共催 第22回
「私の提言」募集

優秀賞 副賞 **20万円**

今年は、ILEC30周年記念
組合特別賞あります！

募集テーマ
働くことを軸とする安心社会-まもる・つなぐ・創り出す-の
実現に向けて連合・労働組合が今取り組むべきこと
(オリジナルで未発表のものに限る)

表彰

- ・優秀賞 1篇 表彰盾と副賞 **20万円**
- ・佳作賞 若干篇 賞状と副賞 **10万円**
- ・ILEC30周年記念・組合特別賞 賞状と副賞 **5万円**
- ・奨励賞 若干篇 賞状と副賞 **3万円**
- ・学生特別賞 1篇 賞状と副賞 **12万円**

奨学金1万円×12ヶ月

☆応募者には、もれなく記念品を進呈(入賞者および審査対象外となった方を除く)。
☆ILEC30周年記念・組合特別賞は、応募者が所属する組織で実績のある取り組みで、他の組織でも展開が可能なものが対象となります。
☆発表 2025年10月1日(水)【予定】

応募締切
2025年7月22日(火)

応募資格	応募方法
どなたでも応募 いただけます	Webサイトの 応募フォームから応募

応募・お問い合わせ先
公益社団法人 教育文化協会
E-mail info-ilec@sv.rengo-net.or.jp
電話 03-5295-5421

詳しくは
「教育文化協会 私の提言」検索